

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	824 情報教育振興事業					
予算科目	01-100102-14 情報教育振興に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	児童・生徒の情報活用能力の育成を図るため、学校ICT教育推進委員に対する研修会等を通じ、本市全体の情報教育の水準向上を目指す。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員の中から学校ICT教育推進委員を32名選出し、定期的に研修会を開催する。総合教育研究所職員及び学校ICT教育推進委員が、文部科学省等が開催する外部研修会へ参加することを通じ、他自治体の状況等に関する見識を深めるとともに、本市からの外部発信も併せて実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,211	1,997	5,136	5,136	
	決算額	(千円)	2,467	1,093	4,221	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,467	1,093	4,221	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,788	3,832	3,811	3,490	3,490	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	175.53	161.71	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学び推進課と連携して計画指導訪問及び校長会等を通じて支援及び周知等を実施したことで、学校間におけるICT機器の利活用の理解醸成及び利活用機会の格差解消を図った。	
成果	学校ICT教育推進委員に対し、集合型及び配信型による定期研修を開催し、学校ICT教育の推進を図った。授業目的公衆送信補償金制度を予算化し、授業に必要な範囲での著作物の円滑な利活用の促進を図った。プログラミング学習の手引き及びチャレンジングスタディに関するリーフレットを作成し、配付する等、情報教育に関する知見を深め、その成果を教育現場に還元した。	
課題	業務	「つくばGIGAスクール構想」による1人1台端末の利用促進における活用及び授業目的公衆送信補償金制度についての著作権の円滑な活用に対する知識及び理解に格差が生じている。
	組織、予算等	—
改善目標	1人1台端末の効果的な活用及び著作権の円滑な利用について、学校ICT教育推進委員における研修等を通じて、知識及び理解の平準化や向上を図っていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	児童・生徒の情報活用能力を育成を図り、ICTを活用した教育の水準向上を目指す必要があるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	825 小中学校プレゼンテーションコンテスト事業					
予算科目	01-100102-24 つくばスタイル科振興に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒
目的	プレゼンテーションコンテストの開催を通じて、児童・生徒の発信力及び表現力の向上を図るとともに、「つくば次世代型スキル」を広く周知する。
概要 (取組内容)	児童・生徒を対象につくばスタイル科での学習成果について、電子黒板及びスタディノートを使用したプレゼンテーションコンテストを開催する。校内審査を経て選出された学校代表作品による決勝大会を開催する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	344	328	329	329	
	決算額	(千円)	122	20	34	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	122	20	34	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,382	1,899	1,895	1,734	1,734	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.25	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	81.06	76.29	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	<p>プレゼンテーションコンテストを開催し、児童・生徒のICT活用能力、表現力及び発信力等の向上を図った。開催スタイルについて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、ライブ配信型に変更したことにより、新しい開催スタイルを構築した。受賞作品をつくばプレコンWeb内で紹介することで、児童・生徒の学習成果を広く周知した。</p>	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	826 ICT機器・ネットワーク・ホームページの維持管理事業					
予算科目	01-100102-14 情報教育振興に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	学校現場におけるICT機器の利活用環境を維持し、業務の効率化を図る。
概要 (取組内容)	総合教育研究所及び学び推進課の公式ウェブサイト、つくば市教育用ポータルサイトの維持管理を行う。 学校現場で運用されるネットワーク機器及びコンピュータ端末等に関するヘルプデスク機能を担う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	968	818	1,004	1,004	
	決算額	(千円)	1,004	1,079	594	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,004	1,079	594	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,897	2,312	2,293	2,196	2,196	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	110.59	99.81	60.00	60.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	学校 I C T 指導員等が学校現場における情報端末及び通信トラブル等の技術支援について、迅速に支援を実施した。総合教育研究所及び学び推進課の公式ウェブサイト、教育用ポータルサイトの維持管理を行った。学校現場における I C T 機器・アプリケーションの設定作業等をサポートする I C T 支援員 6 名を採用した（会計年度任用職員としての採用のため、報酬等について、人事課計上）。	
課題	業務	教職員の業務負担を増加させないよう、学校現場において迅速かつ効率的な支援が必要であるが、I C T 支援員の人員不足及び学校現場における技術支援等に時間を費やすこともあり、迅速かつ効率的で十分な支援の実施が困難な状況であった。
	組織、予算等	学校現場において迅速かつ効率的な支援を実施していくために、I C T 支援員の任用に関する予算確保が求められる。
改善目標	今後も継続的に人的資源（I C T 支援員）の任用に関する予算が確保されるよう総務部門に対して要求していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	827 SDGsシールコンテスト事業					担当部課	教育局総合教育研究所
予算科目	01-100102-14 情報教育振興に要する経費					担当部課 係名	
市長公約							
戦略プラン					新規・継続	継続	
					事業分類	自治事務（任意）	
					事業体制	職員のみ	
個別計画					事業期間	毎年度	
根拠法令等					SDGs	04質の高い教育をみんなに	
						06安全な水とトイレを世界中に	
						07エネルギーをみんなにそしてクリー	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒
目的	SDGs（持続可能な開発目標）をテーマとした、シールデザイン・アニメーションのコンテスト開催を通じて、その理念を児童・生徒、保護者、地域等に向けて周知していく。
概要 (取組内容)	児童・生徒がSDGs（持続可能な開発目標）の17の視点をテーマにタブレットを活用し、作成したシールデザイン作品及びアニメーション作品のコンテストを開催し、優れた作品に対する表彰、優秀作品について、学校内外での掲示を行う。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	248	85	80	80	
	決算額	(千円)	85	65	25	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	85	65	25	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	1,932	1,917	1,734	1,734	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.25	0.25	0.25	0.25
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	94.47	85.42	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	シールデザイン部門及びアニメーション部門に11,098作品の応募があり、SDGs（持続可能な開発目標）をテーマに、17の視点から幅広く作品が集まった。受賞作品を当所が開設している「つくばキッズ」ウェブサイト上で公開したことで、SDGsの理念を広く周知した。つくばスタイル科においても、SDGsの理念を理解するための単元を設定し、教職員及び児童・生徒への周知や理解を図った。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	828 つくばスタイル科の振興事業					
予算科目	01-100102-24 つくばスタイル科振興に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	
					06安全な水とトイレを世界中に	
					07エネルギーをみんなにそしてクリー	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒及び教職員
目的	各学園において本市独自の教科である「つくばスタイル科」の取組が円滑なものとなるよう支援する。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員をメンバーとする「つくばスタイル科ワーキンググループ」を編成し、単元プランの作成・見直しを実施する。その成果を「つくばスタイル科単元プラン集」として取りまとめ、本教科で実施すべき内容を各学校へ周知する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,666	1,149	1,083	1,083	
	決算額	(千円)	1,371	577	744	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,371	577	744	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	1,455	1,524	1,392	1,392	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	38.36	64.54	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	つくばスタイル科ワーキンググループ研修会を5回開催し、つくばスタイル科の方向性及び単元プラン見直しを図った。つくばスタイル科の実践事例等を通じて、つくばスタイル科の円滑な取り組みへの支援を実施した。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	829 教員のICT活用指導力向上研修事業					
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	各学校に勤務する教職員に対し、ICTの効果的な活用のための研修を行うことで、授業力や実践力の向上を図る。
概要 (取組内容)	各学校から選出されたICT担当の教職員を対象に、ICT機器の効果的な活用のための悉皆研修を設定し、実施する。各学校からの要請に応じ、情報担当指導主事及び学校ICT指導員の訪問による研修を実施するとともに、研修に必要なICT機器を整備する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	2,204	1,214	225	225	
	決算額	(千円)	2,204	2,204	1,214	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,204	2,204	1,214	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,515	2,683	2,674	2,514	2,514	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.35	0.35	0.35	0.35
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	123.34	116.01	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	各学校に勤務するICT担当の教職員を対象に、学校ICT教育研修講座を3回実施し、教職員のICT機器の効果的な活用力、授業力及び実践力の向上を図った。各学校から要請に応じ、情報担当主事及び学校ICT指導員による訪問研修等を随時実施した。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	機器の再リース等に伴い、事業費は減少しているが、事業内容自体は継続事業である。	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	830 教職員研修補助事業					
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	各学校に勤務する教職員の資質向上を図る。
概要 (取組内容)	外部研修会への参加に要する経費（受講料、参加費及び図書等購入費）について、予算の範囲内で補助金として支援する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,000	2,450	887	887	
	決算額	(千円)	2,989	2,990	485	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,989	2,990	485	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,035	1,424	1,524	1,367	1,367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	25.72	64.28	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	補助対象者や対象事業の見直しによる新たな要項を策定し、効果的な予算執行を実践した。	
成果	職務命令によらない外部研修会（オンライン型研修等も含む）への参加に要する経費を補助金として支援することで、各教職員の専門的知識の向上を図り、研修等で習得した知識及び技能を授業等に還元させた。	
課題	業務	新たに策定した要項の内容や補助金の申請から流れについて、各学校間で理解格差が生じているため、理解力の平準化が課題である。
	組織、予算等	—
改善目標	新たに策定した要項及び補助金の申請から請求までの流れについて、定期的な周知を図る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	縮小	
理由	校内研修に係る講師謝礼及び図書購入費、職務命令による研修参加費については、学び推進課へ予算移管したため。	

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	831 教職員研修事業					
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	教職員として求められる資質、能力、授業力、実践力等の向上を図る。
概要 (取組内容)	各学校に勤務する教職員に対し、学級経営に関する悉皆研修及び特別研修講座等を実施する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	1,341	788	772	772	
	決算額	(千円)	628	131	1,419	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	628	131	1,419	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	5,452	372	382	367	367	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.80	0.05	0.05	0.05	0.05
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	12.75	16.20	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	悉皆研修2講座（日本の伝統音楽研修講座、STEAM研修講座）及び特別研修講座（ISAK研修）等の開催を通じて、教職員として求められる資質、能力、授業力、実践力等の向上を図った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	832 教育に関する調査・研究事業					
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に在籍する児童・生徒、教職員
目的	児童・生徒の学力及び意識等の変容を捉えるとともに、本市の教育による児童・生徒及び教職員の変容等を明らかにする。
概要 (取組内容)	アンケート及び各種調査を実施し、児童・生徒の学力及び意識等の変容を捉える。 各学園での教育実践の取組、教職員及び児童・生徒の意識について、変容を調査する。 調査によって明らかとなった本市の教育の成果等を、広報誌及びホームページ等を通じて、保護者や地域、全国に向けて発信する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	396	149	129	129	
	決算額	(千円)	260	249	134	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	260	249	134	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	75	77	94	69	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.01	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	2.55	3.24	10.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	各学校に勤務する教職員に対し、アンケート及び調査の実施を通じて、教育課程内における取り組みに対し、積極的な実践への啓発を行うことができた。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	833 小中一貫教育推進体制の整備事業					
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校、中学校及び義務教育学校に勤務する教職員
目的	各学校に勤務する教職員に対し、本市の小中一貫教育の理念を周知し、理解を深める。
概要 (取組内容)	教職員研修を通じて、小中一貫教育への理念の平準化を図る。小中一貫教育全国サミットに参加し、見識を広げるとともに本市の小中一貫教育の成果について発表する。本市の小中一貫教育に関するパンフレット及び資料等を作成し、教職員及び視察者に取組と成果を広報する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	320	191	336	336	
	決算額	(千円)	162	0	30	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	162	0	30	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,060	75	77	94	94	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.01	0.01	0.01	0.01
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	2.55	3.24	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	小中一貫教育全国サミットについて、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、会場参加型の開催からデジタル開催（Webを活用した事前録画等によるオンライン配信）となった。計画指導訪問時の学校訪問等において、教職員に対する小中一貫教育の周知を図った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	834 つくば市総合教育研究所維持管理事業					
予算科目	01-100102-26 総合教育研究所に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	総合教育研究所所属職員及び利用者
目的	研修会場及び学校現場の I C T 機器に関する諸業務を所管する部署として、安全で使いやすい施設環境の維持
概要 (取組内容)	施設修繕及び維持管理に必要な各種業務の契約を締結する。 効率的な事務執行を図るため、総合教育研究所内で使用する情報機器の購入及び賃借等に関する契約を締結する。

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	9,584	7,714	7,960	7,960	
	決算額	(千円)	14,437	8,738	6,897	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,391	8,738	6,897	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	46	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,823	3,558	3,808	3,490	3,490	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.70	0.50	0.50	0.50	0.50
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	64.29	160.70	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	(%)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	研修会場や学校現場のICT機器に関する諸業務を所管する部署として、施設修繕及び維持管理に必要な各種業務の委託契約を締結し、安全で使いやすい施設環境を維持した。情報機器の購入及び賃借等に関する契約を締結し、効率的な事務執行を図った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	—
改善目標	—	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	835 小学校事務用パソコン整備事業					
予算科目	01-100201-17 情報機器整備に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）に勤務する教職員
目的	情報機器の整備を通じて教職員の事務の効率化及び軽量化を図るとともに、校務の情報化を推進する。
概要 (取組内容)	校務用コンピュータ、センターサーバ、複合機、印刷機、校務支援システム等の整備・運用

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	65,954	76,134	79,137	84,505	
	決算額	(千円)	62,896	58,952	71,668	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	62,896	58,952	71,668	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,837	3,147	3,111	2,992	2,992	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.42	0.42	0.42	0.42
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	118.31	99.09	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	校務用コンピュータ端末の更新及び配置台数の拡充を行った。また、校務支援システムの効率的な運用を行うため、教職員を対象とした研修会を6回開催した。	
成果	校務支援システムの導入や新型コロナウイルス感染症対応によるオンライン授業の実施等により、処理能力が不足している校務用コンピュータ端末の入替を行い業務の効率化を図った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、当面は児童数の増加による教職員の継続的な増加が見込まれる。教職員が円滑に校務を遂行できるよう、校務用コンピュータ端末を十分に配備、活用できる水準の予算確保が必要である。
改善目標	教職員数に対応した校務用コンピュータ端末の拡充及び校務支援システムの機能改善等を行い、更なる業務の効率化に取り組んでいく。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	学校現場における校務負担の軽減及び校務の情報化に関する需要は極めて高く、今後も情報機器の整備を通じて更なる推進を図る必要があるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	836 中学校事務用パソコン整備事業					
予算科目	01-100301-17 情報機器整備に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	つくば市教育振興基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律			SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）に勤務する教職員
目的	情報機器の整備を通じて教職員の事務の効率化及び軽量化を図るとともに、校務の情報化を推進する。
概要 (取組内容)	校務用コンピュータ、センターサーバ、複合機、印刷機、校務支援システム等の整備・運用

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	31,266	35,572	38,578	41,116	
	決算額	(千円)	27,664	26,880	32,023	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	27,664	26,880	32,023	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,837	3,147	3,111	2,992	2,992	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.42	0.42	0.42	0.42
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	118.31	99.09	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	校務用コンピュータ端末の更新及び配置台数の拡充を行った。また、校務支援システムの効率的な運用を行うため、教職員を対象とした研修会を6回開催した。	
成果	校務支援システムの導入や新型コロナウイルス感染症対応によるオンライン授業の実施等により、処理能力が不足している校務用コンピュータ端末の入替を行い業務の効率化を図った。	
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、当面は生徒数の増加による教職員の継続的な増加が見込まれる。教職員が円滑に校務を遂行できるよう、校務用コンピュータ端末を十分に配備、活用できる水準の予算確保が必要である。
改善目標	教職員数に対応した校務用コンピュータ端末の拡充及び校務支援システムの機能改善等を行い、更なる業務の効率化に取り組んでいく。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	学校現場における校務負担の軽減及び校務の情報化に関する需要は極めて高く、今後も情報機器の整備を通じて更なる推進を図る必要があるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	837 小学校ICT教育推進事業						担当部課	教育局総合教育研究所
予算科目	01-100202-17 ICT教育推進に要する経費						担当部係名	
市長公約	36							
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市教育振興基本計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律						SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	小学校及び義務教育学校（前期課程）に在籍する児童
目的	ICT機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現し、子供たちがこれからのグローバル社会で活躍するために必要な「つくば次世代型スキル」や「情報活用能力」を育む
概要 (取組内容)	小学校及び義務教育学校（前期課程）における教育用コンピュータ（児童1人につき1台整備される学習者用端末を含む）、電子黒板、学習支援システム等の整備

コストの推移

項目		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円) 0	122,620	360,613	334,862	333,471	
	決算額	(千円) 138,754	563,702	346,853	0	0	
	内訳	一般財源	(千円) 138,754	130,464	144,911	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	433,238	201,942	0	0
		その他	(千円) 0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円) 2,837	5,367	5,338	5,042	5,042	
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.40	0.72	0.72	0.72	0.72
		正職員時間外勤務	(時間) 50.00	191.63	171.88	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-) 無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	教育用コンピュータ1台あたりの児童数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.5	5.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	8.2	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学校におけるICT機器の運用を効率的に行えるようにするため、ICT支援員を6名配置した。(前年度はGIGAスクールサポータ5名)	
成果	児童数の増加に伴い、児童1人当たり1台の学習者用端末を追加整備した。 学習者用端末の増加やオンライン学習に対応するため、ネットワークの増強を行った。 ICT支援員を各学校に派遣し、機器設定、研修支援及び授業支援を行った。(小学校及び義務教育学校前期課程延べ490人)	
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、児童数が増加していく中で、学校現場のICT機器活用を十分にサポートするためには、学習者用端末、電子黒板、学習支援ソフトウェア等の調達に必要な予算の確保に加え、専門的な知見を有する常勤等職員や会計年度任用職員（ICT支援員等）の継続的な配置が必要不可欠である。
改善目標	人的資源（学校ICT指導員、ICT支援員等）の任用に関する予算の確保を継続して要求していく。 学校現場において児童・生徒間の公平性が十分に担保された機器調達が可能な予算の確保を図る。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	児童数の増加に伴うICT機器等の調達に関する事業規模の拡大が不可避であり、また、これらを円滑に運用するために必要なネットワーク環境のランニングコスト等の増加が見込まれるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	838 中学校ICT教育推進事業						担当部課	教育局総合教育研究所
予算科目	01-100302-17 ICT教育推進に要する経費						担当部課 係名	
市長公約	36							
戦略プラン	Ⅲ-2	1	3	科学教育の推進と批判的思考の育成			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（任意）
							事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市教育振興基本計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	学校教育の情報化の推進に関する法律						SDGs	04質の高い教育をみんなに

事業の概要

対象	中学校及び義務教育学校（後期課程）に在籍する生徒
目的	ICT機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現し、子供たちがこれからのグローバル社会で活躍するために必要な「つくば次世代型スキル」や「情報活用能力」を育む
概要 (取組内容)	中学校及び義務教育学校（後期課程）における教育用コンピュータ（生徒1人につき1台整備される学習者用端末を含む）、電子黒板、学習支援システム等の整備

コストの推移

項目			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	74,433	154,826	173,063	180,880	
	決算額	(千円)	69,831	316,866	149,112	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	69,831	77,013	86,932	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	239,853	62,180	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,837	4,635	4,628	4,359	4,359	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.62	0.62	0.62	0.62
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	170.60	160.73	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	教育用コンピュータ1台あたりの生徒数 (人)					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.5	5.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	実績	8.2	1.0	1.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学校におけるICT機器の運用を効率的に行えるようにするため、ICT支援員を6名配置した。(前年度はGIGAスクールサポーター5名)	
成果	生徒数の増加に伴い、生徒1人当たり1台の学習者用端末を追加整備した。 学習者用端末の増加やオンライン学習に対応するため、ネットワークの増強を行った。 ICT支援員を各学校に派遣し、機器設定、研修支援及び授業支援を行った。(中学校及び義務教育学校後期課程延べ164人)	
課題	業務	—
	組織、予算等	今後、生徒数が増加していく中で、学校現場のICT機器活用を十分にサポートするためには、学習者用端末、電子黒板、学習支援ソフトウェア等の調達に必要な予算の確保に加え、専門的な知見を有する常勤等職員や会計年度任用職員（ICT支援員等）の継続的な配置が必要不可欠である。
改善目標	人的資源（学校ICT指導員、ICT支援員等）の任用に関する予算の確保を継続して要求していく。 学校現場において児童・生徒間の公平性が十分に担保された機器調達が可能な予算の確保を図る。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	生徒数の増加に伴うICT機器等の調達に関する事業規模の拡大が不可避であり、また、これらを円滑に運用するために必要なネットワーク環境のランニングコスト等の増加が見込まれるため。

令和 3年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	839 幼稚園事務用情報機器整備事業					
予算科目	01-100401-18 情報機器整備に要する経費			担当部課	教育局総合教育研究所	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画				事業期間	毎年度	
根拠法令等				SDGs	04質の高い教育をみんなに	

事業の概要

対象	幼稚園に勤務する教職員
目的	情報機器の整備を通じて園務の効率化及び軽量化を推進する。
概要 (取組内容)	複合機及び印刷機のリース

コストの推移

項目			令和元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	
事業費	予算額	(千円)	0	3,298	2,676	2,711	2,601	
	決算額	(千円)	2,368	2,162	2,139	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,368	2,162	2,139	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	679	732	712	684	684	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	21.03	11.15	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	-
企画・立案、計画	-
実行	-
評価、検証	-

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	-	
成果	複合機及び印刷機の更新により、教職員の園務負担を軽減した。	
課題	業務	-
	組織、予算等	-
改善目標	-	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	-